

概要

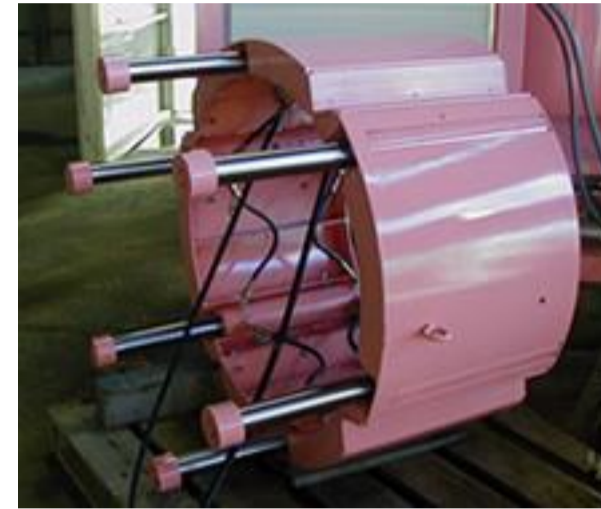
近年の推進技術は、急激に発展しており今後もさらに複雑な施工条件の対応や工事費の縮減が求められることが予想される。そこで、これらのニーズに対応し、長距離・曲線・難条件での推進を低推進力システムを採用することにより安全・確実・低コストに施工できる。

特長

- 推力監視管により各ブロックで推力変化をリアルタイムに確認し自動注入できる。
- 泥水・泥土圧・泥濃式のあらゆる推進工法に対応可能。
(φ600mm～3,000mm)
- 推進力の高いブロックを選択して滑材を自動注入できる。
- 推力監視管内の注入圧力装置を管理して自動注入できる。
- 土質の急変等により推力監視管を中押し管として使用できる。



自動滑材注入装置(SMCプラント)



モニタージャッキ付注入管

S.M.Cシステムの新提案

